

理大通信ダイジェスト

Honored Chief Director Feature

理
学
部

工
学
部

総
合
情
報
学
部

応用数学科

高度な科学技術の基礎をいう数学的手法に関する理論面(純粋数学)はもとより、応用面(情報数学、数理科学)の教育にも力を注いでいます。

化学科

環境・資源エネルギー、医薬品、超伝導素材や機能性素材などの新素材の研究をはじめ、充実した研究設備を使って、最先端の研究を行います。

応用物理学科

物理学専攻

エレクトロニクス、情報科学、宇宙科学、生物科学、環境科学などのあらゆる科学・技術の基礎となる物理学を学ぶことにより、様々な分野への応用展開能力を養います。

応用物理学科

医用科学専攻

MRI、CTスキャナーなどハイテク化する医療機器を整備・操作し、また研究・開発できる能力を養います。今日、医療機関で強く求められている臨床工学技士の受験資格取得の道も用意されています。

基礎理学科

自然科学全ての分野の基礎を総合的に学習し、自分にあった専門分野を選択、深めていくことのできるユニークな学科です。教員の免許を3免許(数学、理科、情報)取得することが可能です。

生物化学科

生物機能の在り方を理解し、その機能を向上させる技術、生物資源の高度利用技術および生物化学的な環境保全技術の発展に寄与できる人材の育成をめざします。

臨床生命科学科

予防医学の視点から健康と食品の関係を科学します。臨床科学コースでは臨床検査医学のスペシャリストを、食科学では食品衛生管理のスペシャリストを育成します。

動物学科

21世紀にふさわしい生物学、特に動物学についての教育・研究を行い、人と動物の未来のために動物の生態を知り、生態系の保全と調和を学びます。

工学プロジェクトコース

2009年4月より工学部に誕生するコース。プロジェクトを主体としたものづくりを実践できに学び、製品化に結び付けられる総合的な技術者の育成をめざします。

バイオ・応用化学科

これまでの化学技術を利用して分子レベル、微生物や動物細胞を利用した細胞レベルでのものづくりと合わせて、ナノからマクロまでのモノ作りが学べる化学技術とバイオテクノロジーの科学です。

機械システム工学科

素材からエネルギー、計測・制御、設計・生産システムまで機械に関する知識を幅広く身につけます。JABEEプログラムに適応するコースも設けています。

電気電子システム学科

電気自動車、ロボット、半導体、コンピュータ、通信などの分野で先導的な人材の養成をめざしています。

情報工学科

画像処理や音声認識、マイクロコンピュータによる制御、ネットワーク構築など実践的な技術を習得します。

知能機械工学科

知能ロボットの開発やメカトロニクス機器、あらゆる人に使いやすい製品づくりをめざすユニバーサルデザイン手法の確立、生活支援機器の開発などの教育と研究を行います。

生体医工学科

工学全般にわたる基礎知識を身につけ、新しい診断・治療デバイスの開発、高度な医用機器や医療技術の研究・開発ができる人材の育成をめざします。

情報科学科

情報処理技術者になるためのプログラミングや技術修得、Web技術者になるためのデザインやサーバ作成技術、中高の数学教員になるための数学科目の3分野から選択して学びます。

生物地球システム学科

地球・生物・人類。この大きなフィールドで何ができるのか。最新のコンピュータテクノロジーを駆使し、地球と生命系をシステムティックにとらえていきます。

社会情報学科

本学で唯一の文系・情報系科学。学ぶ内容も日本の歴史から環境政策、社会調査法、情報法、経営情報、公共政策など非常に幅広いのが特徴です。

建築学科

21世紀の「建築」に求められる自然環境との調和、防災・省エネ対策、高齢化社会への対応など広い視野をもった建築家・建築士の養成を図ります。